



正しく知って理解しよう

認知症

N I N C H I S Y O

認知症のこと、
正しく知っていますか？

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞の数が減り働きが悪くなったために、さまざまな障害が起こり、日常生活に支障をきたす状態がおおよそ6カ月以上継続している状態のことをいいます。

認知症高齢者の数は増加の一途をたどっており、令和7年には全国で700万人、65歳以上の5人に1人に達すると見込まれています。

下呂市における人口の将来推計によると、令和7年に65歳以上の高齢者の割合は約42%になると予測されており、認知症高齢者の将来推計を下呂市に当てはめた場合、市民の12人に1人が認知症高齢者ということになります。

いつ自分や家族、友人、近所の人々が認知症になるかわかりません。認知症は加齢や病気により誰にでも起こりうるものであり、高齢化が進む下呂市では誰にとっても身近なことなのです。

【高齢福祉課】

認知症の症状とは？

認知症の症状はさまざまですが、主に「中核症状」と「行動・心理症状」に分けられます。

中核症状▽記憶や判断力、時間や場所の認識などの認知機能が損なわれる認知症本来の症状です。

●物事を思い出せない、覚えられない「記憶障害」

●時間や場所が分からなくなる。「見当識障害」

●判断力、理解力、思考力などの低下・・・など

行動・心理症状▽中核症状をもとに本人の性格や周囲とのかわり方、環境などが関係して引き起こされる症状です。徘徊や物とられ妄想、幻覚、うつ状態、暴力・暴言などがこれにあたります。





認知症は
早期発見が大切です！

認知症は進行性の病気のため、年齢のせいだからと放置すると徐々に症状が悪化していきます。現在認知症を完治させる薬や治療法はありません。しかし、早期に発見し適切な対応や治療を行うことで病気の進行を遅らせることができます。

認知症の早期発見、早期治療はその後の認知症の人の生活を左右する非常に重要なことです。認知症はどうせ治らない、年のせいだから医療機関にかかっても仕方ないとあきらめず、気になったらすぐに「地域包括支援センター」に相談しましょう。

早めに相談し、少しずつ理解を深めていけば生活上の困り事を軽減でき、その後のトラブルを減らすことにつながります。

認知症の人や
家族を支援する体制

【認知症の相談窓口】

まずはかかりつけ医に相談しましょう。

以前からの本人の状態や持病などを把握しているのので、相談がスムーズに行えます。また必要に応じて専門医療機関を紹介してもらうことができます。

【下呂市地域包括支援センター】

認知症の相談だけでなく、介護保険サービスの相談など高齢者の総合的な支援を行います。

介護保険サービスではデイサービスに通ったり、ホームヘルパーに訪問してもらい食事や入浴などの介助サービスを受けることができます。認知症の症状が進んでいくと、家族だけで介護を行うことが困難になりますので、ご家族だけで抱えこまずに、介護保険サービスなどを使う活用して負担を軽減しましょう。

地域包括支援センターは市内2カ所に設置されています。お気軽にご相談ください。

☎332・33320

【認知症初期集中支援チーム】

認知症サポート医と福祉・保健の専門職で構成されたチームが、対象となる人のご自宅を訪問し、適切な医療・介護サービスが受けられるよう支援を行っています。

【認知症地域支援推進員】

地域の医療や介護の関係機関、地域の支援機関などとの連携支援や認知症の人やその家族を支援する体制づくりを行うための活動を行っています。

【認知症サポート医】

認知症についてかかりつけ医の相談役となり、認知症に関する地域医療体制の中核的な役割を担う医師です。



南ひだせせらぎ病院
笠原憲司院長

憂鬱感、やる気のなさ、イライラ感、怒りっぽさなどは、

認知症だけではない高齢者の精神症状が隠れている可能性があります。気になるようでしたらお気軽にご相談ください。病院前には手湯・足湯もありますよ！



近藤医院
近藤史郎院長

自分もなるかもしれない認知症と向き合うことは、とても大切です。その認知症への理解を深めることができるように、お手伝いしています。

病院やカフェにて、認知症の相談も受け付けています。お気軽にご相談下さい。



●認知症サポーターになろう！

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やそのご家族を支え見守る『認知症サポーター』の養成講座を開催しています。地域の集まりや職場、お友達のグループなどで気軽に認知症のことを学んでみませんか。講師役となる『キャバン・メイト（養成講座を開催するボランティア）』が皆さんの元に向き、認知症の正しい知識や対応方法などを分かりやすくお話しします。

●認知症カフェ

認知症の人やその家族に限らず、認知症に関心のある人などなたでも交流・情報交換・専門職への相談などができる場です。気軽に出かけてみませんか。

- ◆おれんじカフェ（金山）
- ◆ふくカフェ（萩原）
- ◆コージーカフェ（下呂）

※認知症サポーター養成講座と認知症カフェは、現在新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として開催を見合わせています。

増加する認知症は、他人事ではありません。身近な病気として正しく理解し、上手に付き合っていくきましょう。